キャンパスライフ向上のためのWebGIS

蒋香旭、村上翔太、橋本操、Ko Ko LWIN、村山祐司 (筑波大学生命環境科学研究科空間情報科学分野)

①研究概要

地理空間情報活用推進基本法2007年の施行に伴い自治体では統合型GISの

導入が進んでいるが、現状では大学での導入は遅れている。 筑波大学では設備情報は各部門により分散的に管理されており、またバ ス時刻表、周辺レストランなどキャンパスの利用者にとって便利な情報も まとめられていない状況であった。今後大学において効率的に運営・管理 と生活利便性を向上していくには、キャンパス情報を網羅した統合型GIS を構築することが必要である。

本研究は、キャンパスにおける生活環境向上を目的としての空間情報共 有の基盤として、キャンパスの様々な空間情報を一元的に管理するWebGIS を構築した。

現在WebGISは公開中!

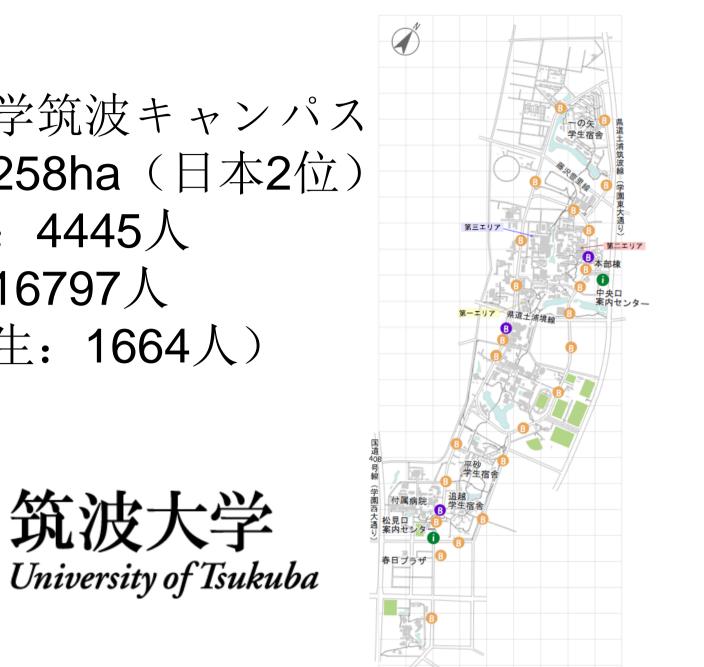
http://land.geo.tsukuba.ac.jp/cam

pusgis/

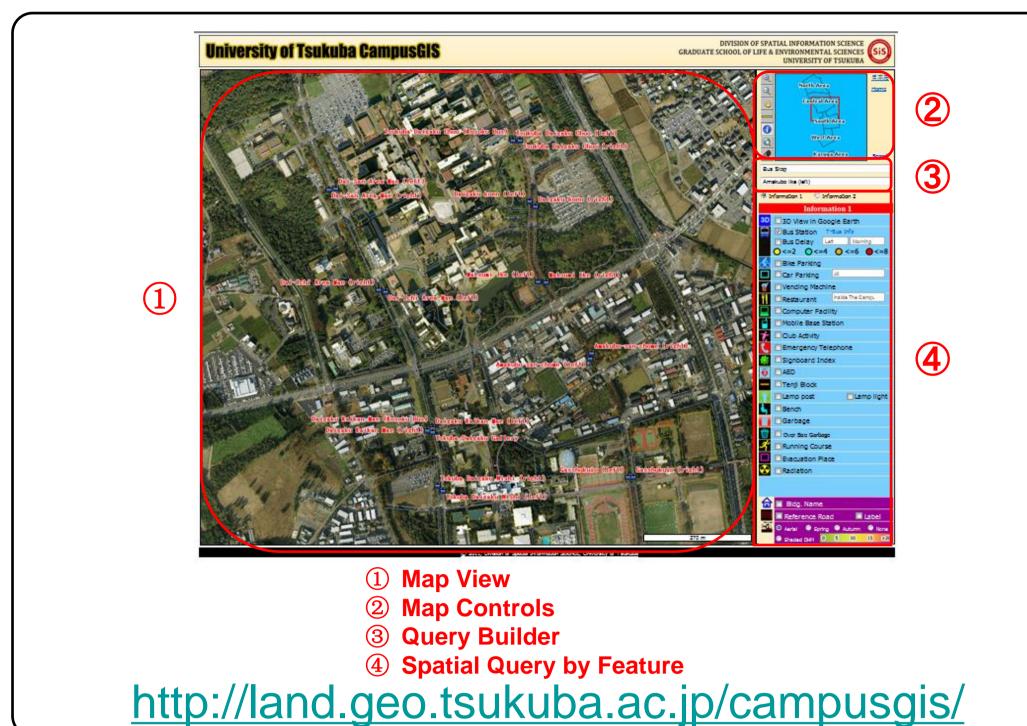
②研究対象地域

筑波大学筑波キャンパス 面積: 258ha (日本2位) 教職員: 4445人 学生: 16797人

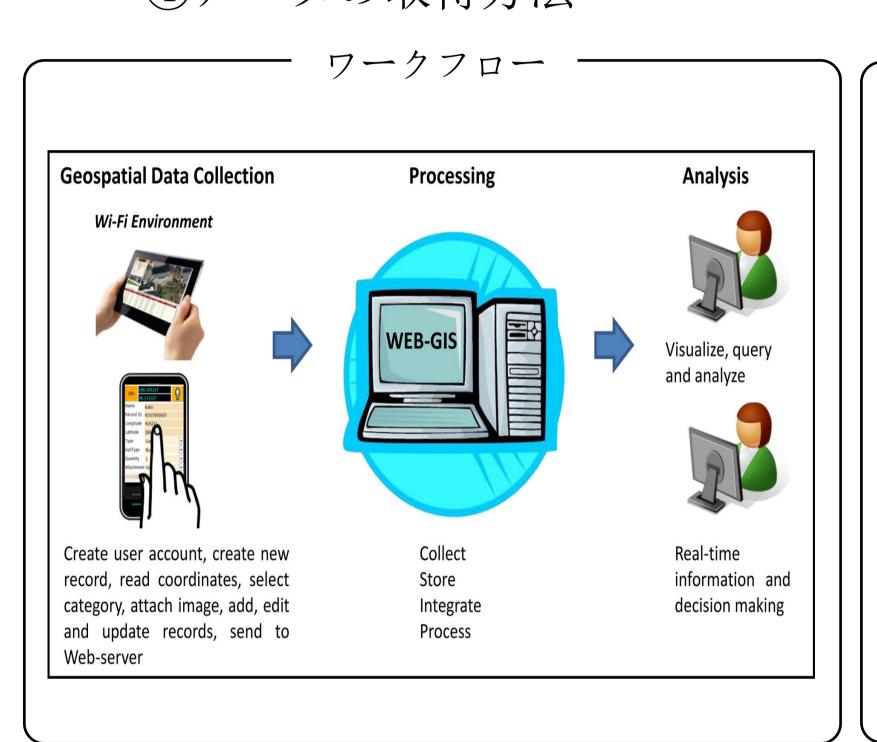
(留学生: 1664人)



③キャンパスGISの操作画面



④データの取得方法

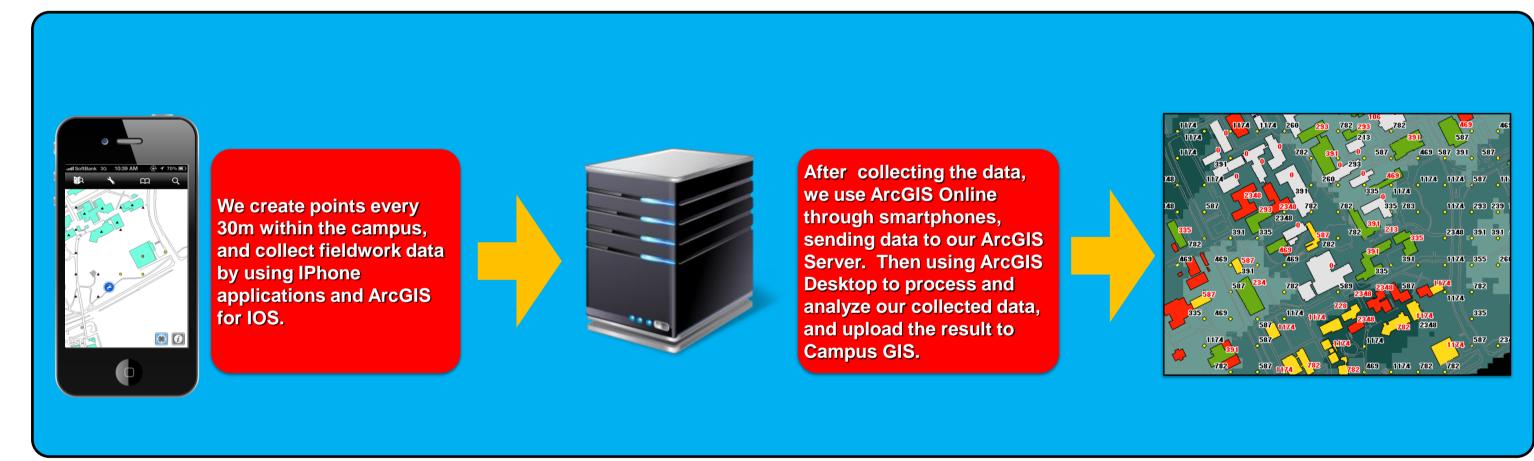


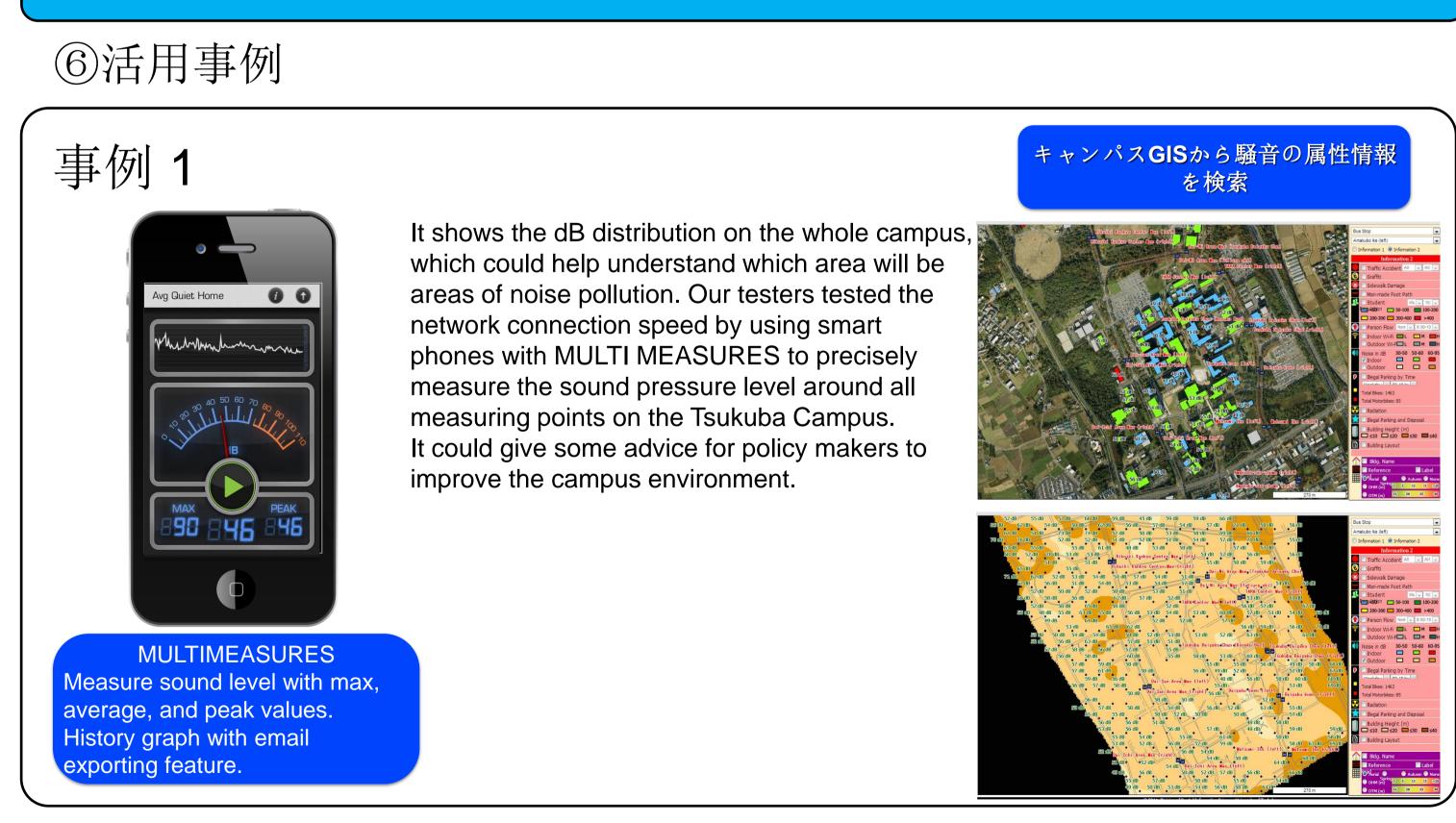




⑤データ管理







through Japan



It shows the strength of wireless network on Tsukuba Campus indoors and outdoors. Our testers tested the network connection speed by using smart phones with Checkmytubes and identified the locations where the connection speed is the fastest. After collecting individual results, we compared speeds with aggregated data on smart phones in different



speed

